



# 十月(大)

## 神無月 心宿

十月八日寒露の節より  
月命甲戌九紫火星の月  
暗剣殺南の方

旧 九月大  
閏九月小

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出	月出	満潮	干潮
1日	水	きのと	七赤	北海道一般鳥獣狩猟解禁、労働衛生週間、法の日、共同募金、都民の日、旧九月大	八	佛滅	なる	軫	十	5.35	11.55	9.55	20.28
2日	木	ひのえ	六白	●上弦四時三三分、旧重阳、不成就日、京都北野天満宮瑞穂祭(1日、5日)	九	大安	おさん	角	大まやう	5.36	12.48	11.42	2.48
3日	金	ひのと	五黄	里親デー、福島二本松提灯祭、天しゃ、一粒万倍日	十	赤口	ひらく	亢	●	5.37	13.38	23.51	16.42
4日	土	つちのえ	四緑	達磨忌	十一	先勝	とづ	氏	よろづ	5.38	14.24	14.31	20.08
5日	日	つちのとり	三碧	達磨忌	十二	友引	たつ	房	大まやう	5.39	15.07	15.11	20.58
6日	月	かえいぬ	二黒	十三夜、国際文通週間	十三	先負	のぞく	心	百事吉	5.40	15.48	15.44	21.41
7日	火	かのと	一白	長崎くんち(9日迄)、亥の子餅	十四	佛滅	みつ	尾	大まやう	5.41	16.28	16.14	22.21
8日	水	みづのえ	九紫	寒露一七時四八分、●望一九時五十分、阿寒まりも祭、八せん始め	十五	大安	みつ	箕	天おん	5.42	17.07	16.43	23.00
9日	木	みづのと	八白	世界郵便デー、久留米高良大社例祭	十六	赤口	たいら	斗	十	5.43	17.48	17.11	23.38
10日	金	きのえ	七赤	日の愛護デー、川崎身代り不動尊ほけ封、癌封、香川金刀比羅宮祭、浅草飛不動尊祭、不成就日	十七	先勝	さだん	牛	●	5.44	18.31	17.38	24.09
11日	土	きのと	六白	神戸海神社祭、東京池上本門寺御会式	十八	友引	とる	女	神よし	5.45	19.16	18.05	24.49
12日	日	ひのえ	五黄	横浜総持寺御正忌会、大津天孫神社祭、芭蕉忌	十九	先負	やぶる	虚	大まやう	5.46	20.04	18.31	25.09
13日	月	ひのと	四緑	●体育の日、和歌山靈山神社祭、日蓮聖人忌、嵐雪忌	廿	佛滅	あやぶ	危	母倉	5.47	20.54	18.58	25.49
14日	火	つちのえ	三碧	鉄道の日、三隣亡、一粒万倍日	廿一	大安	なる	室	神よし	5.48	21.41	19.29	26.30
15日	水	つちのひび	二黒	新宮熊野速玉大社祭、天理石上神宮例祭、姫路喧嘩祭	廿二	赤口	おさん	壁	神よし	5.49	22.28	20.09	27.11
16日	木	かえいぬ	一白	●下弦四時一分、愛媛新居浜太鼓祭、庚申	廿三	先勝	ひらく	奎	大まやう	5.50	23.16	20.90	27.92
17日	金	かのと	九紫	貯蓄の日、伊勢神宮神嘗祭、日光東照宮秋祭、一粒万倍日	廿四	友引	とづ	婁	神よし	5.51	24.04	21.71	28.73
18日	土	みづのえ	八白	統計の日、釜石曳舟祭、東京靖国神社秋祭、東京浅草観音箱供養、不成就日	廿五	先負	たつ	胃	母倉	5.52	24.52	22.52	29.54
19日	日	みづのと	七赤	東京日本橋べつたら市、京都建勲神社船岡祭、八せん終り	廿六	佛滅	のぞく	昂	ぢう日	5.53	25.40	23.33	30.35
20日	月	きのえ	六白	土用二〇時三三分、皇后誕生日、えびす講、誓文払い、甲子	廿七	大安	みつ	畢	天おん	5.54	26.28	24.14	31.16
21日	火	きのと	五黄	宇都宮二荒山神社例祭	廿八	赤口	たいら	觜	十	5.55	27.16	24.95	31.97
22日	水	ひのえ	四緑	京都平安神宮時代祭、京都鞍馬の火まつり	廿九	先勝	さだん	参	●	5.56	28.04	25.76	32.78
23日	木	ひのと	三碧	霜降二〇時五七分、電信電話記念日	三十	友引	とる	井	神よし	5.57	28.92	26.57	33.59
24日	金	つちのえ	二黒	●朔六時五七分、不成就日、旧閏九月小	朔	先負	やぶる	鬼	天おん	5.58	29.80	27.38	34.40
25日	土	つちのと	一白	伊賀上野天神祭、己巳	二	佛滅	あやぶ	柳	母倉	5.59	30.68	28.19	35.21
26日	日	かえいぬ	九紫	原子力の日、天理教本部秋季大祭、大つち、宮崎神宮例祭、三隣亡、一粒万倍日	三	大安	なる	星	母倉	6.00	31.56	29.00	36.02
27日	月	かのと	八白	読書週間(11月9日迄)	四	赤口	おさん	張	大まやう	6.01	32.44	29.81	36.83
28日	火	みづのえ	七赤	速記記念日	五	先勝	ひらく	翼	大まやう	6.02	33.32	30.62	37.64
29日	水	みづのと	六白	福岡香椎宮秋季例祭、一粒万倍日	六	友引	とづ	軫	神よし	6.03	34.20	31.43	38.45
30日	木	きのえ	五黄		七	先負	たつ	角	くま日	6.04	35.08	32.24	39.26
31日	金	きのと	四緑	●上弦一四時四八分、世界勤儉デー	八	佛滅	のぞく	亢	ぢう日	6.05	35.96	33.05	40.07

この月の天候は、大陸方面の高気圧が、いつどれほどに発達するかにかかっている。例年よりも早ければ秋の長雨が早く明け、秋らしい晴天の日が多く見られる。また、発達が遅い年は十月になってもまだ台風の心配があり、ぐずついた天候が続くであろう。また、「女心と秋の空」といわれるように、澄み切った青空が急変することが多いので、晴れた日は、日中の温度がかなり昇り、夜冷え込むことが多く、気温の変化には十分注意したい。

「婚」十月の別称が「神無月(旧暦十月)」というが、これは、全国の氏神様がこの月に出雲に集まるので、氏神不在の月という伝説によるものである。出雲の神様がそこに集まるのは、話し合いの中に男女の縁を取り決めることも含まれているためといわれている。

15日	水	つちのひび	二黒	新宮熊野速玉大社祭、天理石上神宮例祭、姫路喧嘩祭	廿三	赤口	おさん	壁	神よし	5.47	17.06		
16日	木	かえいぬ	一白	●下弦四時一分、愛媛新居浜太鼓祭、庚申	廿三	先勝	ひらく	奎	大まやう	5.48	17.05		
17日	金	かのと	九紫	貯蓄の日、伊勢神宮神嘗祭、日光東照宮秋祭、一粒万倍日	廿四	友引	とづ	婁	神よし	5.49	17.04		
18日	土	みづのえ	八白	統計の日、釜石曳舟祭、東京靖国神社秋祭、東京浅草観音箱供養、不成就日	廿五	先負	たつ	胃	母倉	5.50	17.03		
19日	日	みづのと	七赤	東京日本橋べつたら市、京都建勲神社船岡祭、八せん終り	廿六	佛滅	のぞく	昂	ぢう日	5.50	17.01		
20日	月	きのえ	六白	土用二〇時三三分、皇后誕生日、えびす講、誓文払い、甲子	廿七	大安	みつ	畢	天おん	5.51	17.00		
21日	火	きのと	五黄	宇都宮二荒山神社例祭	廿八	赤口	たいら	觜	十	5.51	17.00		
22日	水	ひのえ	四緑	京都平安神宮時代祭、京都鞍馬の火まつり	廿九	先勝	さだん	参	●	5.52	16.59		
23日	木	ひのと	三碧	霜降二〇時五七分、電信電話記念日	三十	友引	とる	井	神よし	5.53	16.58		
24日	金	つちのえ	二黒	●朔六時五七分、不成就日、旧閏九月小	朔	先負	やぶる	鬼	天おん	5.54	16.57		
25日	土	つちのと	一白	伊賀上野天神祭、己巳	二	佛滅	あやぶ	柳	母倉	5.55	16.56		
26日	日	かえいぬ	九紫	原子力の日、天理教本部秋季大祭、大つち、宮崎神宮例祭、三隣亡、一粒万倍日	三	大安	なる	星	母倉	5.55	16.55		
27日	月	かのと	八白	読書週間(11月9日迄)	四	赤口	おさん	張	大まやう	5.56	16.54		
28日	火	みづのえ	七赤	速記記念日	五	先勝	ひらく	翼	大まやう	5.57	16.53		
29日	水	みづのと	六白	福岡香椎宮秋季例祭、一粒万倍日	六	友引	とづ	軫	神よし	5.58	16.52		
30日	木	きのえ	五黄		七	先負	たつ	角	くま日	5.59	16.51		
31日	金	きのと	四緑	●上弦一四時四八分、世界勤儉デー	八	佛滅	のぞく	亢	ぢう日	6.00	16.50		

「葬」薬石の効なく、または不應の災厄にあつたり、たとえそれが眼のような長寿の大往生……であつても、現世と冥界の別れは必ず一度はあるものとは知りながら、悲しくつらさのものである。

儀式までの手配は次のようである。

◇死者を北枕にする。

◇(釈迦入滅の姿にならう)目を閉ざし、手を胸の上に組むように形をととのえる。

◇神棚や仏壇を閉ざし、忌中の半紙を戸口に貼る。

◇死亡のことを近親や寺に知らせる。

◇葬儀の打ち合わせ。

◇葬儀社への交渉。

◇湯灌、納棺の準備及び納棺。

◇死亡通知の作成。祭壇の作成。

◇お通夜。

◇告別式、一般焼香。

◇「祭」体育の日は、昭和三十一年東京オリムピック開催を記念して「スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう」趣旨により定められた。(十月第二月曜日)